

エルサレム奉獻祭におけるイエスの宣教

イエスと父は一つである
ヨハネ10.27-30

27 「わたしの羊はわたしの声を聞き従う。わたしは彼らを知っており、彼らはいつもわたしに従う。28 わたしは彼らに永遠の命を与え続ける。彼らは決して滅びることがなく、誰も彼らをわたしの手から奪い去ることはできない。

29わたしの父は彼らをわたしに引き渡して下さったので、すべてのものより偉大です。だれも父の手から彼らを奪い去ることはできません。 30 わたしとわたし自身と父とは一つである。」

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = ^{MT}、マーク = ^M、ルカ = ^L、ヨハネ = ^J、使徒行伝 = ^A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、**赤いイタリック体はイエスの言葉を示します**。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト	
位置	エルサレム神殿群のソロモンの列柱
タイムライン	奉獻祭、12月19 ^日 (35ヶ月目)
イエスの生涯の文脈	第六段階：イエスの後期ユダヤ教宣教
	E.エルサレム奉獻祭におけるイエスの宣教
タイトル	4. イエスと父は一つである

コメント：

今日の朗読では、イエスは神殿のソロモンの玄関でユダヤ人の指導者たちとの会話を続けました。

仮庵の祭りの期間中、イエスはヨハネ10章11節で4番目の「わたしはある」という宣言をしました。 **「わたしは良い羊飼いです。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。」** (ヨハネ167) イエスは羊のために命を捨てる意志こそが、ご自身の善良さの第一の特徴であるとされました。

「善良さ」にもう一つ特質、つまり羊を守る能力を加えました。

「わたしは彼らに永遠の命を与え続ける。彼らはいつまでも滅びることがなく、また、だれも彼らをわたしの手から奪い去ることはできない。」

デイリー・ジーザス・ニュース #200

一方、イエスは、神の命の質を常に新たに注ぎ込むことによって、ご自身を信じる者たちを守ってくださいます。永遠の命は、物質的な静的なものではなく、川の流れのように、神の生ける臨在を常に新たに受け取ることなのです。神は、御霊の絶え間ない新鮮な流れによって、私たちを常に生かしてくださいます。

一方、イエスは釘の跡が残る御手で私たちをしっかりと抱きしめ、守ってくださいます。ここでもイエスは「強調否定」という文法を用いて、私たちを温かく、安心させるその握りの絶対的な確実性を強調しています。その握りはどれほど強いのでしょうか。

父なる神は、すべての被造物よりも偉大です。全能性は神のみに備わった特質です。イエスはすべての点で父なる神と一つであるため、イエスを信じる者に対するイエスの支配力は、父なる神と同じく全能です。彼らは一つの神性を共有しています。私たちを守るイエスの力は絶対的であり、無限です。

「わたしの父はすべてのものよりも偉大である」という御言葉は、父と比較してイエスの力を弱めるものではありません。むしろ、イエスは父と一体であることにおけるご自身の権威を、神として同等の全能性へと高めるために、この言葉を発したのです。これはイエスの宣教における最も力強い神の主張の一つであり、イエスの救いの力における永遠の安全を保証するという文脈においてなされました。

パリサイ人たちは、イエスがこの言葉で神への大きな責任を主張していると理解しました。次の箇所では、彼らが直ちに石を拾い上げて、冒涇の罪でイエスを殺そうとしたことがわかります。 **「あなたはただの間人なのに、自分を神だと称しているのです。」**（ヨハネ10:33）

善き羊飼いは羊のために自らの命を捧げ、同じように羊の命を守ってくださいます。言い換えれば、私たちの永遠の救いは、彼によって永遠に確実に得られるのです。

応用：

イエスは、ご自身を信じる者を永遠に救うという絶対的な約束をなさいました。歴史上、イエスのように救いの約束、あるいは神の意志を主張した人は他にいません。

神を信じるなら、私たちは神と共に完全な愛と善良さの中で永遠に生きることを保証し、私たちの救いに変化を強制できるものは何もないと、神だけが絶対的に私たちに告げることができます。

キリスト教徒の中には、イエスを信じて救いを得ても、その後の罪によって救いを失い、以前に与えられた救いを継続する資格を失う可能性があると感じる人もいます。しかし、イエスがここで示されたような絶対的な約束は、そのような考えを否定します。もし神が全能であるならば、イエスがここでなさったように、無条件で永遠の命を保証することができます。イエスはまさにそれをなさったのです。

すべての信者は、ここでイエスを御言葉として受け入れ、永遠の救いの確信を喜ぶべきです。イエスは私たちにその強い確信を与えるために、これらの言葉を語られたのです。

あなたは自分の救いを100%確信していますか？イエスは、あなたを永遠に救うご自身の力に確信を持つよう願っておられます。今日、イエスの御言葉を信じてください。

デイリー・ジーザス・ニュース #200